

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2002年9月から2015年12月までの間に、胃癌に対し、最初に化学療法を行い、その後に胃切除を施行した胃癌患者			
②研究課題名	高度進行胃癌に対する化学療法施行後の胃切除の意義			
③実施予定期間	承認日 ～ 2017年12月			
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	谷澤 豊	所属	静岡県立がんセンター 胃外科
⑥当院の研究代表者	氏名	谷澤 豊	所属	静岡県立がんセンター 胃外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	高度進行胃癌に対しては、外科切除のみでは再発の抑制に限界があります。最近では、高度進行胃癌に対しては、手術を行う前に化学療法を施行し、腫瘍を縮小させ、その後に手術を行うことにより、治療成績を向上させることができるのではないかと期待されています。しかし、このような治療法の実際の治療成績に関しては、詳細なデータがありません。この研究は、どのような胃癌患者さんに、化学療法後に手術を行うことが有効であるかを明らかにすることを目的としています。			
⑨方法	高度進行胃癌に対して、化学療法施行後に胃切除を行った患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2016年3月14日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長